

Green Hospitality Osaka

テラプロジェクトが提案する“One Green プロジェクト

② テーマ：「智の木の森づくり」

智の木協会理事長
(前鳥取県智頭町長)

寺谷 誠一郎 様



鳥取県智頭町
及久老園

智の木協会



The Society for Promotion of Plant Friendly Life

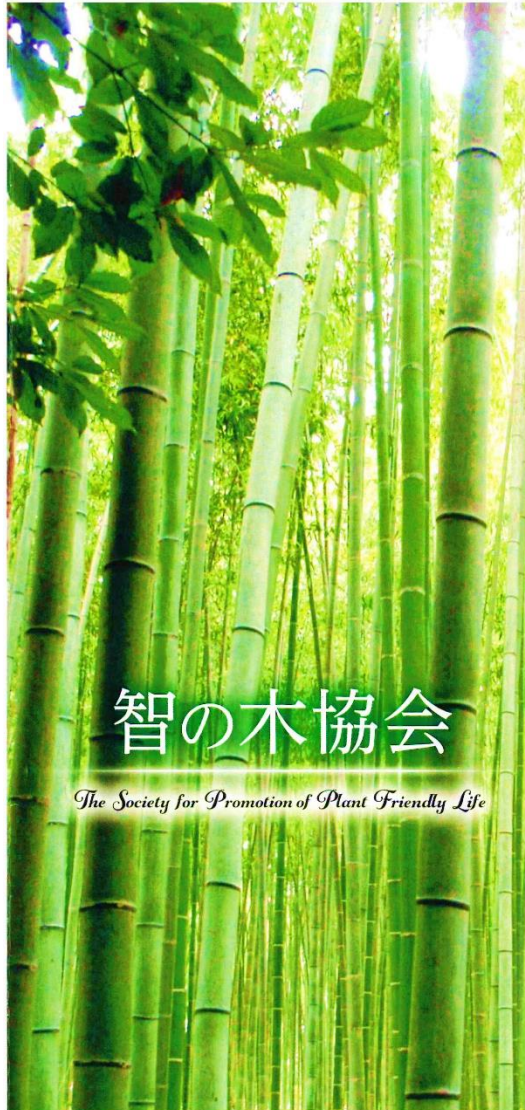
1. 創 立：2008年5月4日 みどりの日
2021年11月現在、14周年目に入る

2. 目 的：植物と密なライフスタイルを普及すること

- ・みどり豊かで和やかな生活空間や都市環境の創出
- ・Cool Earth の実現
- ・シンボル樹花を選定し、それを暮らしに生かす
- ・HPで企業のSDGs活動の発信

「植育」を進める

植物と身近な生活を通して、樹花を育てる喜びやその活用・鑑賞の楽しさを幼少の頃から体験することの重要性を教育面で呼びかけ、支援していく



「智の木の森」とは…



(狙い)

- ①個人、自治体、会社などが定めた樹花を認知してもらう活動への支援・協力体制を固める。
 - ②社員など構成員に植林に参加してもらい、みどり豊かな環境づくりの礎をつくる。
 - ③個人、自治体、会社レベルで、植林した木々の成長の様子を現地を訪問し、また、肥料等使用するなどの活動を通じて地域との交流を深める。
- * こども達の「この木智の木」の植林を実施し、将来大きく育つ過程を見守り、自然の育てる力を実感する。

○智の木:

認定樹花は、一品目に限らず、複数の樹木、草花を定めても良い。
森づくりに適した樹種を定めてもらうことも検討してもらう。

○この木智の木:

父母、祖父らが、こども・孫に樹花を決めてやり、自分の樹花をもたせる。



【智の木協会が取り組む活動(事例紹介)】

- ①企業・個人・自治体などの樹花認定と普及活動
- ②植物や食育に関する談話会・シンポジウム・ワークショップ・セミナー等の開催
- ③民有地や官地・公地における「智の木の森づくり」(会員、自治体の選定樹花の植樹) <新規事業>

<①樹花の認定：思い入れのある樹木や草花を「智の木」として認定>

●HPで企業会員や協力会員、個人会員のシンボルとなる「樹花」の写真・メッセージを掲載



両備ホールディングス<株>
(ヤナギ)



鳥取県 智頭町
(ドウダンツツジ)



代表幹事 小林昭雄
(トチュウ<杜仲>)

<③民有地や官地・公地における「智の木の森づくり」(“OneGreenプロジェクト”)>



●民有地における「智の木の森づくり」(“One Greenプロジェクト in 智頭”)

- ・日時: 2021年11月2日
- ・場所: 鳥取県八頭郡智頭町「みたき園」
- ・参加者: 寺谷理事長、小林代表幹事、金兒智頭町長 他



★日本みどりのプロジェクト推進協議会会員自治体、企業との連携による「智の木の森づくり」全国展開へ

“One Green”からはじめよう！



H26/02/23 産経新聞 朝刊 25面掲載

Thera-Projects
ASSOCIATES

大阪府がすすめる
「みどりの風を感じる大都市・大阪」の
現実に向けて、まちのシンボル創出を
推進しています。

一般社団法人 テラプロジェクトは、
市民・企業・自治体と共に
みどり化による都市の風格づくりを
展開しています。

智の木協会

お問い合わせ先
一般社団法人 テラプロジェクト
〒530-0018 大阪府大阪市北区小島町2-4 大阪富国生命ビル4階
TEL.06-6312-3407 ホームページ <http://thera-projects.com/>